



## 12月定例会

P2 豪雨被害 補正予算で **緊急対応**

P6 全公民館にでかけました

P8~15 一般質問 村政に **喝**

PI7 村民インタビュー  
下口「とんどさんを祝う会」のみなさん

「グー・チョコキ  
ばあ~~~~」

# 被害臨時財政対策債で



▲増水時の様子



▲被害状況(水辺の楽校)



▲被害状況(サッカー場)

## 12月定例会

12月定例会は、12月3日から14日までの12日間で開催しました。

議案は、専決処分報告、条例の一部改正、一般会計、特別会計補正予算、財産の取得、請願、陳情など計17件であり、慎重に審議を行いました。

**Q** 緊急な予算執行が必要だった理由は。

**A** 復旧工事の工期が来年の3月29日まで必要と分かり、チューリップマラソン開催に間に合わせるため、早期着工が必要となった。

**Q** 説明書に、適用条文の異なる和解金に関する専決処分が入っているが良いか。

**A** ともに補正金額についての説明であり、一緒に入れている。専決の報告は別にしてはいる。

## 一般会計補正予算(主な歳出)



▲購入予定のドライブレコーダー

・ドライブレコーダー購入費(公用車11台分) 43万円

・障害者自立支援給付費 398万円

・国保特別会計操出金(一般会計からの操出) 393万3000円

・生活保護費(入院者の増加) 566万3000円

・土砂置場新設工事費(新たな場所の設置) 226万4000円

・小学校水稲農園埋立工事費(ふれあい教育) 42万8000円

**Q** ドライブレコーダーを取り付ける公用車は何台か。消防車も含まれるか。

**A** 今回取り付けるのは11台。消防車は今後検討する。

**Q** 土砂置場の完成予定時期、表示設置の有無などは。

**A** 春の清掃作業までには間に合わせる。場所の表示は、今後考える。

**Q** 小学校水稲農園の運用や管理についてはどのようになるか。

**A** 4年生の総合学習で利用する。6月に田植えを行い、9月に収穫予定。

**Q** 具体的な推進方法についての考えは。

**A** 農業にふれあう機会の提供になる。田植えや刈り取りのごく一部の経験であり、農作業の大半は委託となる。



1,700万円 補正で緊急対応

# 河川敷運動公園の豪雨

## 特別会計補正予算

- ・国保会計（運営基金への積立など）  
520万4000円
- ・後期高齢会計（広域連合納付金）  
96万3000円
- ・公共下水道会計（脱水車修繕費など）  
101万5000円
- ・情報公開、個人情報保護会計（審査会費用）  
5万7000円



▲修繕される脱水車

**Q** 国保会計の歳入にある、保険

基盤安定線入金は何か。

**A** 村の保険料の

総額であり、一般会計に交付されるが、年度内に特別会計に繰り入れ運用するもの。

**Q** 下水道会計の脱水車の状況と

備品修繕費は。

**A** 11年経過して

おり、耐用年数は過ぎてている。今回は40万円あまりの補正だが、年間1000万円余りの維持費が必要。

## 条例改正

### 〈村税条例の改正〉

鳥取市のNPO法人から、県に對して、寄附金税額控除をもとめる個別指定の申請がなされたことから、村の税条例に追加するもの。現在4法人から5法人へ。

### 〈村営住宅設置及び管理に関する条例〉

村営住宅（世帯用）の一部を単身者用に建て替え整備したことにより、戸数の変更などの改正が必要となったもの。

**Q**

入居者は公募するのか。

**A** まず、現在の入居者を優先し、なければ公募する。



▲新しい村営住宅

**Q** 結果的に、村営住宅の戸数は何戸になるか。

**A** 20戸が23戸となる。

### 〈村職員の給与に関する条例〉

人事院勧告に沿って、村職員給与を規定する条例を改正するもの。



▲がんばっている村職員

**Q** ラスパイレス指数はどれくらいになるか。

**A** 96から97パーセントくらい。

**Q** 勤務評定が職員の給与等の処遇に反映されているか。

**A** 職員組合と交渉中。

# 農業の体験を！

日吉津村大字今吉188番地 1



川ざらいあとのドロ置き場になります！

これまでどおり草やごみは  
除いてドロだけ

日吉津村大字日吉津2327番



日吉津保育所の子ども達が  
サツマイモ栽培を体験します。



日吉津村大字今吉240番 1・  
232番 3



日吉津小学校の児童が農業体験  
(田んぼで水稻栽培) をします。



日吉津村大字日吉津2323番



実験農園・村民農園になります。

…村民農園…  
\* 16区画 (1区画56㎡)  
\* 1区画3,500円 (年間)

報告  
第16号

## 和解及び損害賠償の額を定めることに関する専決処分について

日吉津小学校農園において、機械による農作業中に小石がとび隣接する駐車場に駐車中の車を破損したことによるもの

10万5,000円



▲職員駐車場

問

示談書はあるか。

答

物損なので口頭で和解したので、示談書はない。

問

示談した際の書類はあるのか。

答

領収書がある。

問

領収書があればいいのか。

答

明細がある。

土地活用

# ひえづっ子に

買い取り土地に農地が含まれるため、活用計画を示し9月の農業委員会で許可をえて、11月26日に仮契約を結びました。

議案  
第56号

## 《財産(土地)の取得》

- \* どのくらいの土地?  
合計11,000平方メートル
- \* どの土地?  
日吉津村大字今吉188番1・240番1・232番3・83番1・206番・209番  
日吉津村大字日吉津2323番・2327番
- \* 取得価格は?  
1億7,520万円
- \* だれから買うの?  
米子市在住の土地所有者



報告  
第15号

## 日吉津村営住宅建替工事請負契約の変更に関する専決処分について

建て替える村営住宅の台所の備品を追加するため、契約金額を増額するもの

58万3,000円



**問** 急な増額の理由は何か。

**答** IHヒーター内臓タイプに変更したため。

**問** IHヒーターの専用ナベが必要だという説明は。

**答** 今後していく。

# 懇談会開催

とです。第9回は、「ぎかい懇談会」とし、はじめて  
をいただきました。このたびの企画を「よかった！」  
なりました。

**11/17(土)**  
**富吉公民館 11人**

- ・コンパクトな自治体なので、職員は現地を把握してもらいたい。
- ・2号線交差点の安全対策を。
- ・431号沿線の開発はどうなっているのか。
- ・うなばら荘の泉源を使って高齢者が利用できるプール、足湯はできないか。

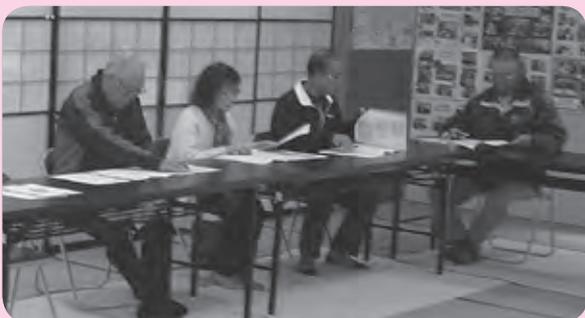


**11/17(土)**  
**樽屋公民館 6人**

- ・農業経営が困難になった。農業の行方に不安を感じる。
- ・自治会でも高齢化が進んで限界集落化している。よい知恵はないか。
- ・ヴィレステひえづの案内板の増設を。
- ・うなばら荘は必要。赤字解消の努力がされているかが大切だ。

**11/18(日)**  
**海川公民館 6人**

- ・農業に将来展望がもてない。今後の農業をどう考えているか。
- ・今後の農業は畦を取り、ほ場を大きくするしかないのでは。
- ・高齢者でも住みやすい、イオンは私の冷蔵庫よと宣伝している。
- ・ヴィレステひえづの職員体制の充実を。



**11/18(日)**  
**上二公民館 12人**

- ・ベアーズは自動車の出入りが多いが大丈夫か。
- ・王子製紙東門に向かう進入路は段差があつて危険だ、修繕を。
- ・とんどさんを村内一箇所のできないか。
- ・村の政策が、子育てに偏っていないか。高齢化が不安だ、高齢者に目を向けてほしい。

# 第9回

(11/17~11/25)

# ぎかい

議会の役割は住民の声を聴き、福祉向上を目指す地域に出向き、67名の参加者から活発な意見・提言と評価いただいたことが、議会にとって大きな励みに

11/25日

## 下口公民館 7人

- ・村でデイケアサービスを行ってほしい。
- ・王子工場で救急車や消防車を依頼する事故や火災発生時、ただちに役場へ連絡するよう取り決めがあるのか。
- ・風力発電の船舶への影響や安全性は。
- ・下口4班付近道路の、さらなる安全対策を。



11/24日

## 今吉公民館 9人

- ・集合住宅に住む子育て世帯が村内に住宅を求める際に、村からの支援はあるのか。
- ・空き家があるが、村でリフォームして希望者に販売できないか。
- ・介護施設入所者の下水道料金への配慮を。
- ・循環バスの左・右回りがわかりにくい。対策はないか。



11/25日

## 上一公民館 16人

- ・村報の村道○○線等の表示はわかりづらい。地区名でわかる道路名にしてほしい。
- ・うなばら温泉の水質はよく、村の宝。職員の対応が役所仕事的、食堂に入りにくいので改善を。
- ・新鮮市場の空き店舗にカフェなどを誘致してはどうか。

### 《議会に対する主な質問・要望》

Q 全員協議会の録画放映をしてはどうですか。

A 全員協議会は公開しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

Q 議員報酬について、どう考えていますか。

A 報酬審議会の検討結果で「現状維持」の見解が出ています。

議会は行政と一緒にあって、課題解決に取り組んでいきます。行政への意見・要望は申し入れ書にまとめ、村長に提出しました。

紙面の都合上、一部意見・要望の要旨のみの掲載としました。

# 村政に

# 喝

## 一般質問



7人の議員が質問しました。

### 【12月4日(火)】

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	9	1. 村長選へ再挑戦の考えは 2. 村政130周年行事の考えは
加藤 修	10	1. 下水道料金の見直しについて 2. 自主避難所について
三島 尋子	11	1. 出資法人等の現状と経営状況は 2. 新年度の予算方針は 3. 保育所等建て替え検討委員は
河中 博子	12	1. 地方創生で農業を持続可能に
井藤 稔	13	1. 新しいコミュニティ支援のねらいは 2. 通学路の点検結果と対応は 3. 環境保全対策見直しの必要は

### 【12月5日(水)】

江田 加代	14	1. 職員の服務規定の実践状況は 2. 就学援助が後退しない対策は 3. 高齢者に福祉灯油を
松本二三子	15	1. 変わりゆく村への対応は 2. 地域の困りごとをよく見聞きするが



松田悦郎 議員

# 村長選へ再挑戦の考えは

村長 **現時点では明確にできない**



▲村長の思いが大きいイオン上空通路

Q

村のリーダーとして4期16年の総括と時期村長選へ再挑戦の考えは。

A

村長

4期16年を振り返ると、平成の合併問題、子育て支援、小学校的防災・減災・震災対策、小規模保育所を2園、小学校体育館や全ての教室にエアコン設置、ヴィレステのオープン、イオンの上

空通路などに取り組んだことが大きな事案であった。

村長選については、平成元年に開発構想とし、村は地権者と覚え書きを交わし土地を取得した。

最重要課題として、取得した一部の土地利用開発が、30年間未着手となっていた。

今回4年を費やし、議論を重ねて関係者の

皆さんと合意ができ、仮契約の内容を議会に提案することができた。

この期に解決しなければいけない重点的な課題であり、つぎの世代に引き継いではいけない思いである。

今回の審議結果をもって、私の置かれている立場を改めて考え直したいので、現時点では明確にできない。

しかし、いずれかの段階で明らかにしたい。

Q

村は明治22年10月1日に村制が施行された。

節目は5年・10年であり、130周年記念行事は子どもにも大切で、村内によい変化をもたらすと思うが。

村制130周年 行事の考えは  
村長 **現在充足する課題がない**

A

村長

村制施行以来単独で村政を維持し、平成元年には村制100周年という節目で大々的に行った。

120周年記念行事は、平成の大合併や県内唯一の村をアピールするために行った。

しかし、現在は村内に充足する課題がない。また、村民からそのような声もない。

子どもたちに経験させることは大事である。日頃から子どもたちには、歴史を背負う気概をもつてほしいと言っている。

村の変化をもたらすことは非常に大切なことであり、村内のみならず行政職員が停滞したら成長が止まると思うので、常に変化を求めていくことが重要である。



▲村制100周年記念事業のモニュメント



▲海岸近くのひえづ浄水センター

とくに、16年度は前年に単独存続が決定されたことにもとづき、事務事業および各種使用料金の見直しをした結果であり、下水道運営審議会において検討されたものである。下水道事業の将来の経営状況、維持管理、施設更新等を考慮したうえで、総合的な使用料金体系を判断する。

説明を求める。その概要と位置づけの

タイムラインでは、台風などで被害をでき

は今後、検討したい。

先におこなっ  
たぎかい懇談会  
において、村民の多く  
から、下水道料金の人  
数割に対して不公平感



加藤 修 議員

の上がった。  
人数割料金設定を見  
直す考えはないか。

について、年々水洗  
化が進む中で維持管理  
費が増加し、維持管理  
費はすべて使用料収入  
で賄うことを目標とし  
て、平成8年度に30%、  
12年度に10%、16年度  
に50%の料金改定を行  
ってきた。

人数割の見直しにつ  
いては、下水道審議会  
の答申の中に附帯意見  
として、盛り込まれて  
いるので見直しを考え  
ている。

# 下水道料金の見直しについて 村長 実施を考えている

自主避難所について  
村長 準備内容につ  
いては検討する

村長 西都市町村で  
平成30年5月に、豪雨  
や台風などの災害時に  
は住民の命を守り、経  
済被害を最小化するこ  
とを目的に、防災行動  
となる「日野川水害タ  
イムライン」を策定し  
た。

「身一つで避難する」  
のが原則なので、避難  
所の準備内容について  
は今後、検討したい。



▲早めに避難を（役場2階）



三島尋子 議員

# 出資法人等の現状と経営状況は

村長 **うなばら荘は  
公認会計士から助言をえている**



▲新鮮市場改装出店でにぎわいを

**Q** 議会特別委員会で、うなばら荘の現況調査を実施。赤字が見込まれるという説明であった。現況をどうとらえているか

**A** 専門家の指導で改善に取り組み考えは。

村長

5月連休の不振や26日間の厨房等の改修、市町村共済指定利用も災害の影響で伸び悩んでいる。現時点では昨年と同程度の収支状況である。

現在、公認会計士から3カ月ごとに助言をえている。専門家指導は、経費上から今のところ考えていない。

**Q** 経営改善策は使用料2500万円の大減額が必須だ。理事長としての考えを。

村長

施設修繕は、この使用料で行っている。減額するとなれば広域行政構成メンバー

に、改めて負担を求めることになり、合意形成はできそうにない。使用料を払い起債を借りることが得策と思っている。

**Q** ひえづ物産の2店舗が長期間空いている。その後の状況と今後の経営は。

村長

23年撤退場所は昨年12月に営業開始となり、29年撤退場所は、31年4月をめどに塩干もの販売として現在交渉中である。

村長 新年度の予算方針は  
4月選挙で暫定  
予算である

**Q** 新年度の予算編成方針は

村長

4月選挙があるので暫定予算である。

村長 保育所等建て替え  
検討委員は  
子育て関係団体から  
選出と公募である

**Q** 複合施設の建設には、期待もあるが課題もある。

専門的知識のある、たとえば大学教授や、現役の保育士、看護師を委員として委嘱する考えはないか。

村長 委員は、関係団体からの選出と公募2名を含め10名。子育て支援に経験豊富な方々を委嘱している。

**A** 福祉保健課長  
複合施設は近くにはない。財政的な面も加え、職員プロジェクト等とも随時合同で検討会を開催する。



▲建て替わる保育所



河中博子 議員

# 地方創生で農業を持続可能に

## 村長 担い手の育成、確保が必要

**Q** 地方創生総合戦略・農業の担い手支援事業が今年も達成できなかった。原因はなにか。

**A** 村長 新規就農者や

既存農業者の後継者が  
増えない一つの理由と  
して、収入が不安定、  
不明確であること、初  
期投資にまとまった資  
金が必要であることな  
どがある。

認定新規就農者にな  
れば、農業次世代人材  
投資事業などの補助金  
を活用することができ  
るため5年間支援する  
ものであるが、地方創  
生の5年間で結果を出  
すのはむずかしい。

めに「農地の未来を語  
る会」を、それぞれの  
集落で開催した。これ  
をきっかけに何らかの  
形で、10年先、20年先  
を、農地として持続で  
きるようにしておかね  
ばならない。

**Q** 村の農業に対  
しては、どのよ  
うなビジョンを持って  
いるか。

**A** 村長 平成35年に向  
けて、認定農業者や新  
規就農者、人・農地プ  
ランなど具体的な目標  
をかかげ、達成に向け  
て取り組んでいる。

このたび、持続可能  
な農業を進めていくた

**Q** 認定新規就農  
者になるにはハ  
ードルが高いのではな  
いか。村独自の支援策  
は考えられないか。

**A** 村長 純益240万  
円は、優秀な農業経営  
体でも、非常にきびし  
い数字のようだ。

県の補助金は5年間

で、各年度150万円  
だが、村としてどんな  
手伝いができるのかは、  
まだ方策が見えない。

**Q** 小規模農家の  
頑張りのおかげ  
で、農地が保たれてい  
る。

田んぼはダムだ、と  
言われるように、農業  
の公益的役割のために  
も、耕作を持続可能に  
する必要があると思っ  
ている。

が。

**A** 村長 小規模農家が  
中心の農業である。

比較的短期間で換金  
できる、ブロッコリー  
やネギなどの葉物野菜  
が中心になっているが、  
表作では水田がある。

耕作面積を大きくす  
るばかりでなく、水田  
を共用して米作と葉物  
野菜とを組み立てるな  
ど、農業を持続可能な  
ものにしていく必要が  
ある。



▲ハデ木がなつかしい秋の田



▲収穫を迎えたブロッコリー栽培



井藤 稔 議員

# 新しいコミュニティ支援の ねらいは

## 村長 少子高齢化に対応するもの



▲行政の踏み込みが推進のカギ

Q

各自治会への  
コミュニティ支  
援が新たに実施される  
予定と承知している。

①今までの支援とどこ  
がどう変わるか。

②自治会に対する村長  
からのメッセージは。

③実施に当たっての当  
面の課題は。

④支援職員への徹底は。

A

村長

①防災を中心  
とした支援から、今後

一層進む少子高齢化に  
対応できるものにする。

②住民と行政が連携し、  
住民がともに支え合え  
るものにしようと考え  
ている。

③自治会ごとの課題を  
把握することがまず必  
要である。

④住民の一人として、  
地域の中で住民を支え  
切るリーダーであるよ  
うに言っている。今後

も繰り返し啓発してい  
きたい。

通学路の点検結果と  
対応は

教育長 結果をふまえ  
制定を検討

Q

①合同点検に  
参加した組織は。

②点検により判明して  
きたことは。

③今後、実施が必要な  
事項は。

④子ども安全条例制定  
の必要性は。

A

教育長

①米子警察署  
駐在所、小学校、P T  
A、役場担当課、教育  
委員会などから参加。

②一人下校になる区間  
で、見通しが悪い箇所  
や近くに民家がない場  
所が判明した。

③見通しを改善し、下  
校時の路線を一部変更  
した。地域の多様な人  
による見守りは、今後  
とも大切である。

④検討してまいりたい。



▲長期放置で砂にうまる漂着ゴミ

環境保全対策  
見直しの必要は

村長 マナーアップや  
迅速な処理を検討

Q

不法投棄ごみ  
が依然として多  
い。海岸の漂着ごみも  
そのままである。

①不法投棄ごみを減ら  
す方策はあるのか。

②ポイ捨て禁止条例の  
見直しは必要ないか。

③漂着ごみの処理予定  
④迅速な処理ができな  
いか。

A

村長

①きめ手はな  
い。村民の自主的活動  
や啓発によりマナーア  
ップを図っていく。

②見直しの予定はない。

③7月、9月の台風豪  
雨による漂着ごみ。県  
との調整で、来年1月

中旬から作業予定。

④県の予算のままで、  
村でやらせてもらえな  
いか検討してみる。





松本二三子 議員

# 変わりゆく村への対応は

## 村長 それぞれ検討し対応していく



▲つい、この前まで田んぼだったのに...

Q

2060年を目標としていた人口3600人に、まもなく到達するなど、村はすごい勢いで変化しつつある。  
①人口増加が思いのほか速いが、想定内か。要因は何と考えるか。  
②今でも危険とされているR431周辺だが、新店舗完成後、安全対策は大丈夫なのか。  
③村をアピールするた

めにも正面玄関への看板が必要ではないか。  
④3つの機能を備えたヴィンステヒえつが、オープンして3年半たつが期待どおりか。また、ホールや図書館など村外からの利用も増えた、駐車場などわかりにくくはないか。  
⑤自治会コミュニティ強化のための、行政としての取り組みは。

A

村長

①この3年で40才以下の新築の利息補助件数が29件、消費税増税前の駆け込みもあるのか、予想をはるかにこえている。  
宅地の増加、子育て支援も要因だと考える。  
②R431では、毎日見守り隊の方が指導もして下さっている。新店舗では、車の出入り口を分けるなどの対策をすると聞いている。  
③東側には「日吉津村役場」の看板はあるが、正面玄関への設置も今後、検討していく。  
④村外からの利用者は予想以上に多い。駐車場については貼り紙で知らせている。その他についても検討する。  
⑤まずは、役場職員が各自治会の役員会に出向き、課題を把握する。その後も寄り添い、支援していく。

Q

村報や、防災無線からの困りごとをよく見聞きする。

地域の困りごとを、よく見聞きするが、村長 そのつど対応している

①防災無線からの注意喚起後の情報がなく、不安になるという声があるが。  
②犬・ネコのフンの後始末について、村報での表現が変わったが。

A

村長

①できる場合は、お知らせしている。  
②記事の担当者がそれぞれ考えて作っている。  
③耳にはしている。各自治会で、危険のないようにやっていたきたい。

犬や猫の飼い主さんへのお断りです

お宅の犬や猫、ご近所から嫌われていませんか？

犬や猫の飼い主さんが悪いことで、近隣の方々に迷惑をかけていませんか？  
飼い主のマナーを守って、人も動物も住みやすい地域をつくっていきましょう。

犬の飼い主さんへのお断り	猫の飼い主さんへのお断り
<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩の際は、必ずフンを持ち帰りましょう。</li> <li>庭や道路に放置されると住民の方の迷惑になります。</li> <li>警戒心は必ず首輪につけましょう。</li> <li>もし飼い犬が迷子に帰っても、畜札の登録番号から確実に飼い主の元に返すことができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飼い猫は必ず室内で飼ってください。</li> <li>野良猫や野生猫に感染する病気を防ぐことができます。家の周りに人がうつることも防ぎましょう。</li> <li>飼い猫以外の猫へのエサやりはやめましょう。</li> <li>野良猫にエサを与えている方は飼い主と見なされることとなります。野良猫への愛護責任はエサやりが、結果として誰から捕われる猫を増やすことにもなるのでやめましょう。</li> </ul>

犬や猫についてお困りのことがあればご連絡ください。

問合せ 役場住民課 TEL 27-5951

▲嫌われないよう、お願いします。

請願第1号

総務常任委員会付託

村道役場線と村道2号線の  
交差点に信号機設置を求める  
請願

請願者

日吉津村 杉本 和久  
日吉津村 白岩 正幸  
日吉津村 重松由理子

委員会の審査結果  
**採択** (全会一致)

本会議の審査結果

賛成討論 井藤 議員

27年にも全く同じ請願がさ  
れている。

周辺状況から、今後も発生  
してくる問題で、都市計画の  
地区計画の段階で考えねばな  
らないことだ。行政と議会が  
情報を共有し、設置に向けて  
対応することが重要である。

全会一致で採択

陳情第5号

総務常任委員会付託

「安倍内閣の退陣を求める世界平和七  
人委員会アピール」を支持する意見書提  
出に関する陳情

陳情者

基地のない平和で豊かな沖縄  
をめざす会 芳沢 あきこ

委員会の審査結果

**不採択** (不採択2 趣旨採択1)

本会議の審査結果

委員長報告に反対討論 江田 議員

力づくで沖縄の民意を押しつぶすやり  
かたに、やむにやまれぬ思いの陳情行動  
である。「世界平和七人委員会アピール」  
は多くの国民の気持ちが表示されている。  
委員長報告に賛成討論 加藤 議員  
市町村行政や議会の権限に属さない請  
願・陳情は、不採択とするほかないとさ  
れている。

賛成 三島 江田

反対

河中 松本  
加藤 橋井  
井藤 松田

不採択 (原案に対して)

陳情第6号

教育民生常任委員会付託

待機児童解消、保育士等  
の処遇改善、保育の無償化  
のための必要な措置を求め  
る意見書の提出を求める陳  
情書

陳情者

鳥取の保育を考える会  
会長 石井 由加利

委員会の審査結果

**採択** (採択3 趣旨採択1)

本会議の審査結果

全会一致で採択

委員会調査報告

総務経済常任委員会

村有林(米子市岡成)の  
コナラ、クヌギを伐採し、  
南部町で椎茸栽培をされて  
いる状況を視察しました。



教育民生常任委員会

小学校児童の学習実態と  
学力について、教育現場の  
認識を深めるため、英語の  
授業を視察しました。



村民  
インタビュー

とんどさん（歳徳大善神尊）を  
下口の伝統文化として  
継承していきたい



関さん、長谷さん、池田さん、  
松岡さん、中井さん、松田さん、石原さん  
川口さん、後藤さん、坪内さん

▲下口自治会とんどさんを祝う会の皆さん

「とんどさんを祝う会の思いについてお聞かせください」

松岡さん

とんどさんは「講」がすべてをとり行っていました。平成15年から自治会の行事として実施することになりました。



▲雨の中、8時よりとんどさんの準備

「講」は解散しましたが、この伝統的な行事を継承するとともに自治会の活動を応援するために「祝う会」を結成し、今日に至っています。

後藤さん

当初は伝統文化を継承するのは10年と想っていたが、結局15年もたった。

石原さん

加入したのは3年前ですが、会員が16名と少ないので加入して欲しい。

川口さん

出身が富吉で、富吉のとんどさん本番は派手なので大変な思いもあつたが、下口にきたら派手ではなくて良かった。

坪内さん

祝う会を15年やっています。一番の思い出は、10年前に甘酒をたくさん作ったら多く残り、各家庭に配って歩いたことです。

後藤さん

10年前に子どもが集まるのに何かないかと相談した中で、甘酒を一斗ぐらい作り、最初は子どもも飲んでいましたが、母親が「そげなもん飲んだらいけん」と注意したら、その一言で今まで飲んでいた子どもが飲まなくなった。

「今後のとんどさんについては」

松田さん

村内一本でやったらどうかという話が10年前に自治連合会であり、その中で検討はしたが結論はでなかった。

「議会だよりは読まれていますか」

長谷さん

読んでいるし、内容的にも良い。なかなか議会の中身がわからないので見ています。

「議会と行政に意見などはありますか」

関さん

農家が減ってきて、農家だけの力では成り立たないし、5年・10年先のことを言われるが、このままでは確実に破綻するので、行政が主体をもってもらいたい。

池田さん

農家を地域で見るのではなく、村全体で考えてほしい。

「貴重なご意見ありがとうございました。」

# 議会のうごき

## 兵庫眞香美町議会 研修視察で来村

とき 10月29日(月)

議員8名と事務局職員2名が、広報広聴を中心とした研修で来られました。

「議会ひえづ」の編集は、広報広聴常任委員の5人で作成していることに、大変刺激を受けられたようです。

香美町では、事務局が中心で作成されているそうです。活発な意見交換ができました。



## 福島県広野町議会 研修視察で来村(5名)

とき 10月30日(火)



### 【研修事項】

- 人口対策について
- ・移住定住施策について
- ・子育て施策について

広野町は平成23年3月11日に発生した東日本大震災、さらには福島第一原発事故により町の様子が一変しました。復興を確実に進めるため、町勢振興計画を策定し、復興の道を着実に歩んでおられます。

## 鳥取県町村議会 議員研修会

とき 11月12日(月)  
ところ 三朝町総合文化ホール

演題「地方議会のズレの構造」  
講師 吉田 利宏氏

(議会事務局研究会  
会アドバイザー)

講師 上良 正男氏

(毎日新聞 論説室専門  
編集委員)

議事機関としての議会の役割、現在の政局の状況など、議会、議員としての着眼ポイントとして大変勉強になりました。



## 編集後記

元旦6時、恒例の走ろう会歩き始め。蚊屋島神社で健康を祈願し、お神酒をいただきました。

昨年は、日本各地で甚大な災害が発生。まだまだ多くの方が避難生活です。一日も早い復興を願い、今年は穏やかに、と思います。暮らしを壊す、ややこしや、ややこしやのわけがわからん消費税10%は、中止にしましょう。

また、選挙の年でもあります。議会の使命を果たさねばなりません。

—三島 記—

## 表紙

ヴィolestに遊びにきたふたごちゃん。



次回の定例会議は3月です。まっちゃんよー!!

## 【議会広報広聴常任委員会】

松本二三子・三島 尋子  
松田 悦郎・井藤 稔  
江田 加代